

平成20年度 「中小企業経営診断シンポジウム」開催のご案内

統一テーマ「新たな中小企業の経営革新を目指して」
～地域力を支える中小企業診断士～

昨今のわが国を取り巻く経済環境は、経済のグローバル化、消費構造の多様化、情報技術の進展等の大きな変化がみられる。そのなかで、中小企業においては、製品・サービスの高付加価値化、市場指向性の追求、企画提案型の経営戦略の追求等の今日的な経営課題に的確に対応することが重要となってきた。

このため、経営環境の変化に柔軟に対応するために、中小企業が創意工夫を活かした新商品・新サービスの開発や、新たな生産方式の導入などの新たな事業活動を通じて、経営革新を行おうとする個別の中小企業等への支援が、「中小企業新事業活動促進法」に基づき実施されているところである。

このような動きのなかで、中小企業に対して、経営理念や経営基本方針、さらには経営資源を明確にするとともに、中小企業を取り巻く事業環境なども考慮に入れた的確な経営革新計画の作成等をサポートできる人材が、求められているところである。

これまでもわれわれ中小企業診断士は、中小企業に対して、企業の将来を見据えたい

えで、新事業活動への取り組みの必要性を訴えてきているが、今後は一層、国や支援機関が実施を予定している「農工商連携」の促進、地域資源活用促進、小規模企業支援、事業承継の円滑化、地域中小企業の再生支援、まちづくりの推進・商店街の活性化などの中小企業施策を積極的に活用し、中小企業の経営革新活動を促進させるための総合的な経営診断・助言能力が、強く求められると考えられる。

そこで、平成20年度の「中小企業経営診断シンポジウム」は、中小企業診断士による中小企業への経営革新支援に関する事例やその成果を発表することで、中小企業診断士の社会的評価の向上と活動分野の拡大を図ることを目的に、「新たな中小企業の経営革新を目指して」～地域力を支える中小企業診断士～を統一テーマとして開催する。また、あわせて、中小企業診断協会各支部（支会）及びその会員グループによる調査研究報告等の発表を行うことで、中小企業診断士の資質の向上を図ることとする。

記

1. 日 時 平成20年11月4日(火) 午前10時～午後5時30分
2. 場 所 虎ノ門パストラル 東京都港区虎ノ門4 1 1
3. 参加者
 - ・ 中小企業経営者
 - ・ 中小企業支援機関関係者（都道府県等中小企業政策部局，支援センター，商工会議所，商工会，中央会等の役職員）
 - ・ 報道メディア
 - ・ 中小企業診断士等

4. 内 容

- (1) 中小企業診断士による経営革新支援事例に関する論文発表及び審査・・・4編
- (2) 中小企業診断協会各支部（支会）及びその会員グループによる「支部調査・研究報告書」、「研究会報告書」、「委託事業報告書」等の発表・・・4編

5. 表 彰

- (1) 中小企業診断士による経営革新支援事例に関する論文発表者
最優秀賞1名，優秀賞1名，佳作2名に対し，副賞として最優秀賞10万円，優秀賞5万円，佳作各3万円を贈呈
- (2) 中小企業診断協会各支部（支会）及びその会員グループによる「支部調査・研究報告書」、「研究会報告書」、「委託事業報告書」等に関する論文発表者
入選4編に会長賞，副賞として各10万円を贈呈

6. 当日スケジュール等

(1) 中小企業診断士による経営革新支援事例に関する論文発表

- ・発表者1名が発表論旨を30分にとりまとめた意見の発表を行う。
- ・発表後に審査委員より質問と講評を行う。

- (1) 発表者発表.....30分
- (2) 審査委員講評等.....10分

・タイムスケジュール

13：00～13：40	第1時限
13：50～14：30	第2時限
14：40～15：20	第3時限
15：30～16：10	第4時限
16：20～16：50	審査委員会
17：00～17：30	表彰式

(2) 中小企業診断協会各支部（支会）及びその会員グループによる「支部調査・研究報告書」、「研究会報告書」、「委託事業報告書」等に関する論文発表

- ・あらかじめ選定した発表者1名が報告書論旨を30分にとりまとめた発表を行う。

- (1) 発表者発表.....30分
- (2) 相互討論（質疑応答及び発表者補足）.....10分

・タイムスケジュール

13：00～13：40	第1時限
13：50～14：30	第2時限
14：40～15：20	第3時限
15：30～16：10	第4時限
17：00～17：30	表彰式

中小企業診断士による経営革新支援 事例に関する論文発表者募集のご案内

1. 応募論文の内容

- (1) 未発表のもの
- (2) **統一テーマ**に即したものであり、かつ以下の要件を備えているもの

【論文内容】

すでに記事、論文等で同様な趣旨のものが発表されているものでなく、内容に新規性（応用可能性、発展性）等があるもの

分かりやすい表現で事例・図表等を用いて、説得力のある内容で書かれているもの
支援に至った経緯、支援の具体的方法や支援内容、成果等が明確に整理されて記載されているもの

なお、支援先については、社会的にも経済的にも、健全な経営活動等を行っているものに限りま

- (3) 文体は「～である。」「～した。」とし、引用した第三者の論文、図表等は出典（著者名、書名、発行社名、発行年度、引用ページ）を必ず明記して下さい。

2. 応募論文の提出

- (1) 提出枚数：400字詰め15枚以内（ワープロ原稿 A4 判40字×30行で5枚以内）とし、枚数には図表を含む
- (2) 連絡先等：住所、氏名、所属支部、登録番号、連絡先電話番号、FAX 番号、メールアドレスを論文冒頭に明記して下さい（この部分は、原稿枚数には含みません）
- (3) 提出先：〒104 0061 東京都中央区銀座1 14 11 銀松ビル5F
社 中小企業診断協会 シンポジウム係
TEL：03 3563 0851 FAX：03 3567 5927
E メール：news@j-smeca.jp
- (4) 提出期限：平成20年8月18日（月）必着 但し応募論文は、お返ししません。
- (5) 応募制約：平成17・18・19年度のシンポジウムにおいて、中小企業庁長官賞を受賞された方の応募はご遠慮下さい。

3. 発表者の選定

入選論文発表者4名の選定は、当協会予備審査委員会において行います。

なお、選定結果は9月上旬に当協会より応募者全員に通知します。

4. 発表

- (1) 発表日：平成20年11月4日（火）
 - (2) 発表会場：虎ノ門パストラル 東京都港区虎ノ門4 1 1
- なお、論文発表者には当協会規程による旅費を支給します。

5. 発表方法

発表論旨を30分にとりまとめ、意見発表を行っていただきます。

6. 表彰

入選論文発表後、入選論文について審査委員会が当日審査し、最優秀賞1編（副賞10万円）、優秀賞1編（副賞5万円）、佳作2編（副賞各3万円）をそれぞれ選定し、表彰します。なお、共同研究論文については、当日の発表者1名のみが表彰の対象になります。

